

東京都立大江戸高等学校 平成30年度 芸術科 年間授業計画

1. 科目名 工芸 I 2. 講座名(単位数) 工芸 I (2単位)

3. 教科担当者

4. 使用教科書・教材 高等学校工芸 I (日本文教出版)

5. 授業計画

学期	月	単元及び指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	○オリエンテーション ○教科書を見て	○担当者自己紹介、生徒自己紹介 年間授業計画の説明 授業内容の説明	○授業評価について理解させる。(意欲・関心、技術、表現 感性)	4
	5		授業評価について 教材費の徴収について	○道具の使い方を指導する ○期日までに完成するかどう うか計画を立てさせる	8
	6		ワーク	○技法のイメージが掴めたか	8
	7	○木彫 (コースターの制作)	○彫刻刀の使用方法的説明 彫刻刀の管理について デザインスケッチ 下書き 木彫 塗り箸の研ぎ出し	○用具の使用方法和名称につ いて理解できたか ○立体感が出るように彫れ るか ○均等に仕上げができてい るか	6
2 学期	9	○藍染	○ランチョンマット作成 材料と用具の説明	○期日までに完成するかど うか計画を立てさせる	8
	10		アイディアスケッチ ろうで図案を描く	○技法のイメージが掴めたか	6
	11	○張子	○張り子で生き物を作成する お面の型に油土を盛り上げ、成 形する	○用具の使用方法和名称につ いて理解できたか	8
	12		和紙を定期度な大きさにちぎっ て糊で均等に貼り重ね、必要な厚 みにする 乾燥 粘土をぬきとり下地材を塗る 彩色、ニス塗り	○染色技法を理解できたか	6
3 学期	1	○籐工芸	○アイデアスケッチ(使用目的、使 用場所も含む)	○期日までに完成するかど うか計画を立てさせる	6
	2		底編み(十字編み)	○技法のイメージが掴めたか	6
	3		編み上げ、編み留め	○用具の使用方法和名称につ いて理解できたか ○籐素材の特性を理解でき たか	4
予定時数計					70